



ビーバーオリジナル従来品のご案内

ビーバーオリジナル 1/72 日本海軍 超大和型戦艦 51cm 一号主砲塔と、
1/72 日本海軍 航空母艦 赤城 艦橋と飛行甲板 1941年 真珠湾攻撃w/ 1/16 日本海軍将官フィギュアの
2点のご案内です。この機会にぜひご検討ください。

BELT72001



エッチングパーツ付き・マーキング1種・付属ベース付き

超大和型戦艦は1930年代末期に構想された第五次補充計画によって計画された第七九八号艦及び第七九九号艦です。艦型は完全な新規設計ではなく、大和型戦艦の強化発展型であるとされています。当初の案では超大和型戦艦には51cm砲三連装砲塔を3基搭載する計画でしたが、51cm砲三連装砲塔の設計・製造自体が困難であり、また重量削減のために連装砲が採用される事となりました。主砲は「試製甲砲」という名称で開発が進められ、1942年には砲身二門を含む主要部分は組み立て直前まで進捗していたとされていますが、第二次世界大戦において航空機戦の重要性が実証されたことによる大艦巨砲主義の終焉や戦局の悪化に伴い、超大和型戦艦の建造計画そのものが中止されたため完成せず終戦を迎えました。一部資料には完成した砲身は戦後米軍に接收されたと記述されたものも散見されます。

BELT72002



※艦橋/甲板上に描かれている1/72フィギュアと航空機はキットには付属しません。



赤城は日本海軍の航空母艦で、1907年の八八艦隊計画により巡洋戦艦として呉海軍工廠で建造が開始されましたが、ワシントン会議と軍縮条約の締結により建造中止となると、同条約の制限枠内で巡洋戦艦から航空母艦に改造されました。本艦は当初三段式空母として完成しましたが、後に一段全通式空母に改装されました。赤城は1941年の真珠湾攻撃に参加するとインド洋へ進出し、1942年4月のセイロン沖海戦ではイギリス軍と交戦しました。同年の6月に参加したミッドウェー海戦で「加賀」「蒼龍」「飛龍」と共に沈没した。

品番	品名	Code	税抜 小売価格	御注文(個)
BELT72001	1/72 日本海軍超大和型戦艦 51cm一号主砲塔	4580702143503	¥5,900	
BELT72002	1/72 日本海軍 航空母艦 赤城 艦橋と飛行甲板 1941年 真珠湾攻撃 w/ 1/16 日本海軍将官フィ ギュア (初回限定)	4897051422884	¥8,500	

今回ご案内の在庫商品は数に限りがございますので、注文書到着順に発送させて頂きます。品切れの際はご容赦ください(注文残とは致しません)。



こちらの注文書は <http://beavercorp.jp> よりPDFのダウンロードが可能です

(株)ビーバーコーポレーション